

# 北海道東部の鞘翅目 - カミキリムシ科 -

飯島 一雄

Notes on Longhorn Beetles (Coleoptera: Cerambycidae) from Eastern Hokkaido

Kazuo IJIMA\*

## はじめに

北海道のカミキリムシ科は226種報告されている。(佐々木、長尾、鈴木 1963)。道内の分布とその出現が詳細に記録された道内唯一の報文である。この中で道東産は162種が記録されている。

一方西島 浩氏は十勝地方のカミキリムシ科133種を報告している(西島 1994)。網走地方では川原 進氏が小清水町のカミキリムシ95種を報告(川原 1993)し、この後追加し現在120種余りと聞きおよんでいる。

カミキリムシ科の愛好者は、多くの報文を残しているが、紙面の関係上割愛し引用は希少種にとどめた。

筆者はカミキリムシ科についても1950年から採集を続け、今回始めて公表することとなった。

採集地の中心は標茶町二ツ山で、ここは筆者が生涯かけて育てた森で、林相は落葉性広葉樹に占められていた。昭和の中期頃からカラマツ、トドマツ、アカエゾマツなどの針葉樹を植栽し、現在は針・広の混交林となっている。

今回公表した道東産カミキリムシは172種である。

この内釧路地方産は113種である。

標本の同定は故中根猛彦氏にお願いしたが中断し、平成に入ってから川原 進氏に全標本を検討していただいた。標本写真は加藤春雄氏の労作である。心から感謝申しあげる。希少種を恵与下さった川原 進氏並びに採集者名はデータの後にカッコで囲み謝辞といたし、明記のないものは筆者の採集したものである。

採集地の町村名は始めの個体のみ以下省略したので前号を参照願いたい(紀要33輯)。

標本は鞘翅目No.60からNo.65の6箱に整理分類し釧路市立博物館へ寄贈することとした。

原標本鞘翅目 No.60

Cerambycidae カミキリムシ科 (1)

Disteniinae ホソカミキリ亜科

### 1. *Distenia gracilis* (Blessig) ホソカミキリ

標茶町二ツ山: 1♂, 30 VIII 1953; 2♂, 25 VIII 1969; 2♂, 13 VIII - 22 VIII 1971; 3♂, 26 VIII - 18 IX 1976; 1♂, 31 VIII 1977; 2♂, 20 VIII - 20 IX 1979; 1♂, 5 IX 1980; 2♂, 6 VIII - 4 IX 1982; 標茶町桜: 1♂, 20 VIII 1986(成田祥子); 弟子屈町砂湯: 1♀, 25 VII 1991

各地に生息しごく普通種。

## Prioninae ノコギリカミキリ亜科

### 2. *Prionus insularis* Motschulsky ノコギリカミキリ

二ツ山: 2♂, 20 VIII 1996; 1♂, 28 VII 1967; 2♂ 3♀, 8 VIII - 1 IX 1970; 1♂ 1♀, 13 VIII - 26 VIII 1971; 1♂, 6 VIII 1972; 1♂, 20 VIII 1976; 1♂, 14 VIII 1977; 1♀, 7 IX 1986; 標茶町常盤: 1♂, 23 VIII 1979(飯島猛美); 標茶町立病院: 1♂, (逢坂美保子); 標茶町ベカンベ台: 1♂, 30 VIII 1969; 厚岸町パイロットフォレスト: 1♂, 9 VIII 1976; 弟子屈町川湯: 1♂, 8 VIII 1967; 弟子屈町和琴半島: 1♂, 11 VIII 1985; 同: 1♂, 10 VIII 1996(大崎弘泰); 弟子屈町丸山: 1♂, 1 VIII 1969; 弟子屈町津別峠: 1♀, 27 VIII 1976; 本別町静山: 1♂, 12 VIII 1995(大崎弘泰); 斜里岳(清岳荘): 2♂ 1♀, 16 VIII 1967; 常呂町栄浦: 1♂, 2 IX 1969

各地に広く生息しごく普通種。

### 3. *Megopis sinica* White ウスバカミキリ

小清水町水砥林道: 1♂, 11 VIII 2006(川原 進); 阿寒湖畔: 1♂, 4 VIII 1973(滝田 諭); [青森県三戸町: 14 VIII 1979(飯島美恵子)]

道東部では産地が限られ、釧路地方では唯一弟子屈町から記録がある(榎原 1981)。

## Aseminae マルクビカミキリ亜科

### 4. *Arhopalus rusticus* (Linnaeus)

ムネツヤサビカミキリ (ムナクボカミキリ)

上尾幌: 2exs., 11 VIII 1971(飯島弘志); 和琴: 1♀, 16 VII 1973

釧路地方では、天然針葉樹の自生していない湿原部及び周辺地の丘陵山地からは採れていない。

### 5. *Megasemum quadricostulatum* Kraatz

オオクロカミキリ

二ツ山: 1ex., 15 VIII 1961; 1♀, 20 VIII 1975; 1♀, 6 VIII 1991(筆者の庭); 1♀, 10 VIII 2007(筆者の室内); 標茶町五十石: 1♀, 26 VIII 2003(名嘉真宜満); 標茶町桜: 1♀, 10 IX 1997(成田庄二郎); 釧路市: 1ex., 29 VII 1971(飯島弘志); 釧路市尾幌: 1ex., 11 VIII 1971(飯島弘志); 阿寒湖畔: 1♀, 27 VIII 1996(大崎恵美子); 雌阿寒岳: 1♀, 15 VIII 1972(滝田 諭)

釧路地方では数は少ない。

### 6. *Asemum punctulatum* Blessig

ヒメマルクビヒラタカミキリ

釧路市: 1ex., 20 VI 1978(飯島一雄); 釧路市: 2exs., 11 VI 1987(釧路市住宅課); 上尾幌: 2exs., 11 VIII 1971(飯島弘

\*釧路市立博物館友の会

志)

7. *Asemum amurense* Kraatz

マルクビヒラタカミキリ

西別岳: 1♀, ? 2003(名嘉真郁子)

釧路地方では西別岳以外からは採れていない。

8. *Asemum striatum* (Linnaeus)

オオマルクビヒラタカミキリ

釧路地方からは採れていない。

9. *Tetropium castaneum* (Linnaeus) トドマツカミキリ

標茶町川上公住: 1♂, ? II 1987(小笠原); 浜中町霧多布: 1♀, 12 IV 1995(伊藤俊和); 雄阿寒岳(5合目~頂上): 1♂, (名嘉真郁子)

標茶町や浜中町では新築家屋から捕れた。

10. *Tetropium fuscum* (Fabricius)

ツヤナシトドマツカミキリ

道東部の産地は十勝の山地に限られている。

11. *Tetropium gracilicorne* Reitter

ホソトドマツカミキリ

網走、十勝地方から記録がある。

原標本鞘翅目 No.61 カミキリムシ科 (2)

Lepturinae ハナカミキリ亜科

12. *Encyclops olivacea* Bates テツイロハナカミキリ

道東部では各地から記録がある。釧路地方では標茶町萩野から知られている(釧路開発建設部 1987)。

13. *Rhagium japonicum* Bates ハイイロハナカミキリ

釧路地方では浜中町と標茶町萩野、弟子屈町、阿寒町などから記録がある(佐々木、ほか 1993)。筆者の森からは採れなかった。

14. *Rhagium heyrovskyi* Podany

エゾハイイロハナカミキリ

雄阿寒岳(頂上): 3exs., 10-11 VII 2000(名嘉真郁子、飯島一雄)

釧路地方では雄、雌阿寒岳から記録がある(芳賀 1993、Aoki 1972)。

15. *Sachalinobia rugipennis* (Nnewman)

アラメハナカミキリ (写真1)

阿寒町太郎湖: 1♀, 8 VI 2003(名嘉真郁子)

16. *Toxotinus reini* (Heyden) モモグロハナカミキリ

弟子屈町川湯産の記録だけの希種(高桑 1980)。

17. *Stenocorus coeruleipennis* (Bates)

フタコブルリハナカミキリ

標茶町上茶安別: 1♂, 25 VII 1982; 同: 1♂, 13 VII 1985  
各地で採れているがいずれも数は少ない。

18. *Pachyta lamed lamed* (Linnaeus)

カタキカタビロハナカミキリ

産地は限られて数も少ない。釧路地方では阿寒町尻駒別で長尾康氏が得ている(佐々木、ほか 1993)。

19. *Brachyta sachalinensis* Matsumura

カラフトトホシハナカミキリ

鹿ノ子ダム: 4♂, 25-27 VI 2010(北開水工)

産地は限られて数も少ない。釧路地方では白糠町北進の記録がある(佐々木ほか 1993)。

20. *Brachyta punctatus* (Faldermann)

トホシハナカミキリ

藻琴山(ビョウブ岩): 2♀, 30 VI 2006(川原進); 西別岳: 1♀, 13 VII 2005(川原進)

多くの産地は山地帯で、平地の記録はない。

21. *Gaurotes doris* Bates カラカネハナカミキリ

上茶安別(100林班): 1♂, 25 VII 1982; 西別岳: 2♀, 9 VII 1984; 1♂, 5 VII 1997; 摩周岳(第1展): 1♀, 17 VIII 1969; 2♀, 13 VII 1975; 羅臼温泉: 1♀, 12 VIII 1982; 斜里岳(7合目): 1♀, 15 VIII 1972; 雄阿寒岳: 1♀, 16 VIII 1981; 網走市嘉多山キャンプ場: 1♀, 9 VI 1998(北開水工)  
釧路地方ではやや少ない。

22. *Acmaeops septentrionis* (C. G. Thomson)

キタクニハナカミキリ

網走、十勝地方の山地や、雌阿寒岳(芳賀 1990)と、根室地方から(釧路昆虫同好会 1999)知られている。

23. *Acmaeops angusticollis* (Gebler)

コアオハナカミキリ

横原寛(1983)氏が日本未記録として記録した本種は、再記録がない。その産地はKushiro Teppetsuとあるが、阿寒町徹別と解釈されている。

24. *Pidonia amentata kurosawai* Ohbayashi et Hyashi

セスジヒメハナカミキリ

二ツ山: 2exs., 23-25 VI 1965; 1ex., 12 VI 1967; 3exs., 14 VII-1 VIII 1979; 1ex., 12 VII 1995; 五十石: 1ex., 22 VI 1997; 雷別: 1ex., 13 VI 1971; 雷別95林班: 2exs., 3-15 VII 1975; 雷別82林班: 3exs., 3 VII 1985; 中オソベツ: 3exs., 8 VIII 1993; シラルトロ沼: 1ex., 18 VI 1972; シラルトロ川上流: 1ex., 16 VII 1995; 標茶町オモシロンベツ: 1ex., 23 VI 1995; 標茶町新久著呂: 1ex., 12 VI 1993; 西別岳: 3exs., 14 VII 1992; 白糠町庶路: 2exs., 20 VI 1987; 摩周岳第1展望台: 1ex., 13 VII 1969; 1ex., 13 VII 1975; 弟子屈町丸山: 1ex., 1 VIII 1969; シュンクシタカラ川中流域: 1ex., 26 VI 1997; 厚岸町大別川下流: 2exs., 24 VI 1990; 足寄町足寄: 1ex., 2 VI 1997; 斜里岳7合目: 2exs., 15 VIII 1972; 紋別市上渚滑: 1ex., 2 VI 2001  
各地に生息する普通種。

25. *Grammoptera chalybeella* Bates チビハナカミキリ

釧路町幌内: 1♀, 13 VII 1996

釧路地方では厚岸町(渡辺 1980)やオンネトウ(鈴木 1976)から記録がある。

26. *Alosterna tabacicolor* (De Geer)

ホクチチビハナカミキリ

二ツ山: 1ex., 2 VII 1983; 雷別84林班: 1ex., 20 VII 1985; 川湯: 3exs., 25 VII 1979; 雄阿寒岳7~8合目: 1♀, 30 VII 2002; 美幌町大正橋: 1♂, 12 VI 2003(北開水工)  
産地は限られ、数も比較的少ない。

27. *Pachypidonia bodemeyeri* (Pic)  
ヒゲブトハナカミキリ  
網走地方から知られている (佐々木、ほか 1993)。
28. *Nivellia sanguinosa* (Gyllenhal)  
クビボソハナカミキリ  
鹿追町西ヌブカウシヌプリ : 1 ♀, 14 VII 1998  
山地性の種。釧路地方では摩周湖から知られている (芳賀 1993)。
29. *Nivellia extensa umbratilis*  
Shimomura et Toyoshima エゾスミイロハナカミキリ  
高山帯に生息し、道東部では上士幌町から知られている (佐々木、ほか 1993)。
30. *Judolia sexmaculata* Linnaeus  
シララカハナカミキリ  
中標津町武佐岳9合目 : 1 ♂, 17 VII 2006 (川原 進); 斜里岳 : 1 ♀, 1 VIII 2003 (川原 進)  
高山帯に生息する。
31. *Judolia cometes* (Bates) マルガタハナカミキリ  
二ツ山 : 1 ♀, 1 VIII 1953; シュンクシタカラ湖 : 2 ♀, 5 IX 1989; 阿寒湖畔 : 1 ♀, 26 VII 1951; 弟子屈町硫黄山 : 3 ♂, 14 VIII 2002; 川湯 : 1 ♀, 8 VIII 1967; 1 ♀, 24 VIII 1983; 2 ♀, 5 VIII 1988; 弟子屈町仁伏 : 1 ♂, 24 VIII 1983; 1 ♀, 24 VII 1979 (飯島猛美); 丸山 : 1 ♂ 1 ♀, 1 VIII 1969; 羅臼温泉 : 1 ♂, 29 VII 1982; 雄阿寒岳 : 5 ♂ 1 ♀, 16 VIII 1981; 同頂上 : 1 ♀, 22 VIII 2000; 小清水町野上 : 2 ♂, 7 IX 1993; 斜里町真鯉 : 1 ♀, 30 VII 1982  
道東部では各地に普通であるが、筆者の住む標茶町では希少なものは、天然の針葉樹が自生していないのが主因。
32. *Kanekoa azumensis* (Matsumura et Tamanuki)  
ミヤマルリハナカミキリ  
産地は局地的。釧路地方では浜中町 (平間 1993)、白糠町 (釧路東高校 1982) から知られている。
33. *Anoploderomorpha monticla* Nakane  
クロルリハナカミキリ  
全道に広く分布するが、道東部では中標津町から知られている希種 (北嶋、ほか 1975)。
34. *Anastrangalia sequensi* (Reitter)  
ヨコグロハナカミキリ  
山地性の希種。糠平から知られている (西島 1984・藤村 1957)。
35. *Anastyangalia scotodes scotodes* (Bates)  
ツヤケシハナカミキリ  
二ツ山 : 1 ♀, 22 VII 1992; 同 : 2 ♂, 27 VII - 2 VIII 1993; 1 ♂, 21 V 1999; 茶安別 25 林班 : 1 ♀, 24 VII 1987; 中オソベツ : 1 ♂, 8 VIII 1993; 仁伏 : 1 ♂ 1 ♀, 22-25 VII 1979 (飯島猛美); 弟子屈町湯沼林道 : 1 ♂, 25 VII 1991 (平間裕介); 釧路町幌内 : 1 ♂, 13 VII 1996  
各地に広く生息する普通種。
36. *Corymbia succedanea* (Lewis) アカハナカミキリ  
二ツ山 : 1 ♂ 1 ♀, 31 VIII - 5 IX 1964; 1 ♂ 1 ♀, 6 VIII 1965; 2 ♀, 6 VIII - 20 VIII 1966; 1 ♀, 30 VII 1968; 1 ♂ 2 ♀, 4 IX - 18 IX 1971; 2 ♂ 1 ♀, 6 VIII - 30 VIII 1972; 2 ♀, 12 VIII 1975; 1 ♀, 29 VII 1979 (飯島猛美); 1 ♀, 25 VIII 1992; 1 ♂, 20 IX 1993; 1 ♂, 21 VIII 1997; 標茶町北片無去 : 1 ♂ 1 ♀, 30 VIII - 6 IX 1976; 標茶町桜 : 1 ♀, 20 VIII 1986 (成田祥子); 阿歴内 : 1 ♂, 16 VIII 1996 (成田祥子); 雷別 : 1 ♀, 10 IX 1972; 下オソベツ : 1 ♀, 22 VII 1995; 標茶町厚生 : 1 ♂ 1 ♀, 30 VII 1995; 川湯 : 6 ♂ 1 ♀, 8 VIII 1967; 1 ♂, 5 VIII 1968; 1 ♀, 13 VIII 1975 (飯島猛美) 1 ♂, 5 VIII 1988; 弟子屈町和琴 : 1 ♂, 6 VIII 1976; 砂湯 : 1 ♂, 1 VIII 1974; 仁伏 : 1 ♀, 25 VII 1979 (飯島猛美); 弟子屈町野上峠 : 1 ♂, 17 VIII 1975; 弟子屈町奥春別 : 1 ♀, 13 VIII 1973; 摩周岳第1展望台 : 1 ♀, 13 VIII 1981; 硫黄山 : 1 ♂, 14 VIII 2002; 津別峠 : 1 ♂, 27 VIII 1976; 阿寒町双湖台 : 1 ♂, 6 IX 1979; 小清水町野上 : 1 ♂ 1 ♀, 7 IX 1975; 野上峠 : 2 ♂ 1 ♀, 17 VIII 1975; 浜小清水 : 1 ♂, 24 VIII 1995; 別海町平糸 : 1 ♂, 30 VII 1994; 羅臼温泉 : 1 ♂, 29 VII 1982; 真鯉 : 2 ♂, 15 VIII 1981; 斜里岳7合目 : 2 ♂, 15 VIII 1972; 雄阿寒岳頂上 : 3 ♂, 22 VIII 2000; 本別町パンケ仙美里川 : 1 ♀, 27 VI 1997; 上渚滑 : 1 ♂, 26 VII 2006 (北開木工)  
各地に広く生息する普通種。
37. *Corymbia variicornis* (Dalman)  
ブチヒゲハナカミキリ (写真2)  
斜里岳7合目 : 1 ♂, 15 VIII 1972; 小清水町野川 : 1 ♂, 4 VIII 2010 (川原 進)  
天然の針葉樹の少ない釧路地方では希れ。
38. *Konoa granulata* (Bates) オオハナカミキリ  
釧路地方では白糠町上茶路から知られている (小島、林 1969)。近隣では小清水町から記録がある (川原 1993)。  
原標本鞘翅目 No.62 カミキリムシ科 (3)
39. *Leptura aethiops* Poda クロハナカミキリ  
二ツ山 : 1 ♀, 25 VII 1950; 1 ♀, 12 VII 1953; 1 ♂, 25 VI 1965; 1 ♀, 16 VI 1967; 1 ♀, 30 VII 1968; 1 ♂, 3 VII 1971; 1 ♂, 20 VI 1973; 1 ♂, 28 VII 1977; 1 ♀, 14 VII 1982; 雷別 82 林班 : 1 ♀, 7 VII 1986; 雷別 85 林班 : 2 ♀, 17 VII 1987; 雷別飯場 : 1 ♀, 20 VII 1995; 上茶安別 : 1 ♀, 2 VII 1993; 西別岳 : 1 ♂, 5 VII 1997; 仁伏 : 3 ♂ 1 ♀, 25 VII 1979 (飯島猛美); 川湯 : 1 ♀, 9 VII 1958; 1 ♂, 8 VII 1979; 阿寒湖畔 : 1 ♀, 6 IX 1979; 雌阿寒岳6合目 : 1 ♀, 24 VII 1952; 上士幌町糠平 : 1 ♂, 28 VII 1963; 別海町平糸 : 1 ♀, 29 VI 1995; 鹿ノ子ダム : 1 ♀, 17 VI 2004; (北開木工)  
各地に広く生息している。数は多い普通種。
40. *Leptura duodecimguttata* Fabricius  
キモンハナカミキリ  
二ツ山 : 2 ♀, 3 - 12 VII 1953; 1 ♀, 30 VI 1977; 1 ♂, 18 VI 1978; 雷別 89 林班 : 1 ♀, 13 VII 1974  
各地で採れているが数は少ない。
41. *Leptura arcuata mimica* Bates  
ヤツボシハナカミキリ

二ツ山：2♂，2 VII - 7 VII 1975；1♀，13 VII 1980；1♀，10 VII 1992；1♀，20 VII 1999；雷別：1♀，13 VI 1975；雷別84林班：1♀，20 VI 1979；雷別83林班：1♀，9 VII 1983；シラルトロ沼冷泉の沢：1♂，30 V 1983；上茶安別：1♂，25 V 1980（飯島猛美）；川湯：1♀，13 VII 1975；1♀，25 VII 1979；弟子屈町朝日：1♂，22 VII 2005（北開水工）；弟子屈町硫黄山：1♂，14 VIII 2002；平糸：2♂，29 VI 1995；1♀，15 VIII 1993；阿寒横断道路：1♀，26 VII 1951；羅臼温泉：3♀，29 VII - 12 VIII 1982；雄阿寒岳頂上：2♂，10 VII 2000（名嘉真郁子&飯島）；北見市若松：1♂，17 VI 1999

各地に広く生息する。普通種。

42. *Leptura quadrifasciata* Linnaeus

カラフトヨツスジハナカミキリ

二ツ山：1♀，6 VIII 1971；1♀，3 VIII 1975；1♀，12 VIII 1977；雷別90林班：1♀，22 VII 1972；南標茶：1♀，26 VII 2000；足寄町更生：1♂，27 VII 1998（北開水工）；遠軽町遠軽橋：1♀，28 VII 2000

各地で採れているが数は少ない。

43. *Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata*

(Motschulsky) ヨツスジハナカミキリ

二ツ山：1♀，28 VII 1956；1♀，10 VII 1962；1♀，1 VIII 1968；1♀，18 VIII 1971；2♂，10 VIII 1972；2♂2♀，30 VII - 3 VIII 1975；2♀，16 VIII 1976；1♀，20 VIII 1977；1♀，21 VIII 1997；雷別86林班：1♂1♀，28 VII 1972；2♂，1 VIII - 8 VIII 1973；標茶町ベカンベ台：1♂1♀，6 VIII 1969；北片無去：30 VIII 1976；西別岳：1♀，5 IX 2002（名嘉真郁子）；川湯：1♂，8 VIII 1967；1♀，13 VIII 1975（飯島猛美）；2♂，5 VIII 1988；厚岸町アヤマガ原：1♀，3 VIII 1985；羅臼町相泊：1♂，12 VIII 1982；羅臼温泉：1♂，13 IX 1984；野上峠：1♀，17 VIII 1975；摩周岳第1展望台：1♀，13 VIII 1981；平糸：2♂，30 VII 1994；斜里町知床大橋入口：1♂，15 VIII 1981；真鯉：1♂，15 VIII 1981；斜里岳7合目：1♂，15 VIII 1972；本別町静山：2♂，12 VIII 1995（大崎弘泰）；紋別市上渚滑：1♂，26 VII 2006（北開水工）

各地に広く生息していて数も多い。普通種。

44. *Leptura latipennis* (Matsushita)

ハネビロハナカミキリ

二ツ山：1♀，30 VI 1956；3♂1♀，17 VII - 3 VIII 1975；1♀，16 VII 1977；1♂，24 VI 1981（飯島恵美子）；上茶安別：1♂，15 VII 1969；川湯：1♀，8 VIII 1979（飯島猛美）；摩周湖：1♂，13 VIII 1981（飯島猛美）；上渚滑：1♀，26 VI 2001

各地に広く生息する普通種。

45. *Leptura variicornis* (Matsushita)

エトロフハナカミキリ（写真3）

釧路市大楽毛海岸：1♂，9 VIII 1993（的場 績）；別海町本別海岸：1♀，9 VIII 2001

海浜性の種。海岸の流木や木片などの下側からみつかるといわれる。

46. *Leptura vicaria vicaria* Bates

フタスジハナカミキリ

二ツ山：1♂，15 VIII 1987；1♀，20 VIII 1993；硫黄山：1♂1♀，14 VIII 2002；川湯：3♂1♀，8 VIII 1967；1♀，5 VIII 1988；弟子屈町奥春別：1♂，13 VIII 1973；弟子屈町津別峠：1♂，27 VIII 1976；シュンクシタカラ湖：1♂1♀，5 IX 1989；相泊：1♀，12 VIII 1982；野上：2♂，15 VIII 1967；1♀，17 VIII 1975；知床五湖：1♂，13 IX 1972；斜里岳7合目：6♂1♀，15 VIII 1972

各地に広く生息する普通種。天然針葉樹の自生しない標茶町では数は少ない。

47. *Leptura femoralis* (Motschulsky)

カタキハナカミキリ

二ツ山：1♂，1 VIII 1979；藻琴山登山道：1♀，1 VIII 2007（川原 進）

筆者の森では上記の1頭だけ。標茶町では希少である。

48. *Leptura regalis* (Hates) オオヨツスジハナカミキリ

阿寒湖：1♀，10 VIII 1982（諏訪良光）；川湯：1♀，24 VIII 1978  
釧路地方の低地には生息していない。

49. *Leptura thoracica* Creutzer セアカハナカミキリ

網走、十勝地方の山地から記録があるが釧路地方からは採れていない。

50. *Megaleptura thoracica* (Creutzer)

クロオオハナカミキリ

二ツ山：1♀，20 VII 1961；1♀，6 VIII 1965；1♂，30 VIII 2005（室内で）；西別岳：1♂，16 VIII 1985

燃料用の薪土場で採れるが、数は少ない。小清水町美和からの記録がある（川原 1993）。

51. *Oedecnema dubia* (Fabricius)

モモブトハナカミキリ

二ツ山：1♂1♀，24 VI 1964；1♀，20 VI 1968；1♀，18 VII 1972；2♀，24 VI - 16 VII 1981（飯島恵美子）；1♀，8 VII 1982；1♀，28 VI 1992；1♂1♀，14 VII - 7 VIII 1996（飯島猛美）；1♀，26 VI 2011（大崎恵美子）；五十石：1♀，30 VII 2005（名嘉真郁子）；上茶安別：1♂，25 VI 1980；標茶町オソベツ：1♂，20 VII 1990；雷別89林班：1♀，20 VI 1973；同84林班：1♂，20 VI 1979；1♂，8 VIII 1979；同81林班：2♂，24 VI 1983；同82林班：1♀，3 VII 1985；川湯：1♀，23 VI 1952；シュンクシタカラ川中流：2♂，27 VI 1991

各地に広く生息している普通種。

52. *Eustrangalis distenoides* Bates

カエデノヘリグロハナカミキリ

厚岸町上尾幌（佐々木、ほか 1993）や、浜中町（平間 1993）など産地は限られ数も少ない。

53. *Eustrangalis anticereducta* Hayashi

クロサワヘリグロハナカミキリ

網走、十勝地方から知られている希種。

54. *Strangalia attenuata* (Linnaeus)

ヨスジホソハナカミキリ

二ツ山：1♂，16 VII 1967；3♂1♀，22 VII 1970；1♂1♀，

- 4 VIII - 25 VIII 1973 ; 1 ♀, 30 VII 1975 ; 1 ♂ 1 ♀, 6 VIII - 6 IX 1979 ; 1 ♂ 1 ♀, 31 VII 1982 ; 下オソベツ : 1 ♂ 1 ♀, 22 VII 1966 ; 1 ♂ 1 ♀, 22 VII 1995 ; 五十石 : 1 ♀, 14 VIII 1999 ; 1 ♂, 12 VIII 2001 (名嘉真郁子)  
各地に広く生息する普通種。
55. *Strangalia shikokensis* (Matsushita)  
タテジマホソハナカミキリ  
産地の局限される希種。小清水町から記録がある (川原 1993)。
56. *Strangalia takeuchii* Matsushita & Tamanuki  
タケウチホソハナカミキリ (写真4)  
弟子屈町川湯 : 1 ♂, 5 VIII 1988 ; 鶴居村温根内 : 1 ♂, 29 VIII 1995  
網走、十勝、根室地方など産地は局限される希種。
57. *Paranaspia anaspidoidea* (Bates)  
ベニバナハナカミキリ  
十勝地方など産地は局限される。陸別町から知られている (西島 1984)。希種。
58. *Corennys sericata* Bates キヌツヤハナカミキリ  
産地は局限される希種。釧路地方では白糠町から知られている (森、ほか 1986)。小清水町からも記録がある (川原 1993)。
59. *Necydalis gigantea gigantea* Kano  
オニホソコバネカミキリ (写真5)  
雷別83林班 : 1 ♂, 8 VIII 1981 ; 同82林班 : 2 ♂, 6 IX 1983  
8月から9月に採れたが数は少ない。
60. *Necydalis pennata* Lewis ホソコバネカミキリ  
ニツ山 : 1 ♂, 25 VII 1953 ; 1 ♂, 25 VII 1964 ; 1 ♀, 17 VII 1975  
7月から8月に採れたが数は少ない。  
原標本鞆翅目 No.63 カミキリムシ科 (4)  
Cerambycinae カミキリ亜科
61. *Obrium nakanei* Ohbayashi ナカネアメイロカミキリ  
ニツ山 : 1 ♂, 15 VII 1958 ; 1 ♂, 1 VIII 1966 ; 1 ♀, 30 VII 1969 ; 1 ♀, 14 VII 1982  
数は少ない。標茶町からすでに記録がある (井手、ほか 1976)。近隣産地として小清水町から知られている (川原 1993)。
62. *Obrium cantharinum* (Linnaeus)  
アカオニアメイロカミキリ  
生田原町から知られている希種 (佐々木、ほか 1993)。
63. *Obrium brevicorne* Plasilstshikov  
エゾアメイロカミキリ  
ニツ山 : 1 ♀, 10 IX 1956 ; 1 ♂, 2 VII 1963 ; 1 ♂, 15 VII 1991 ; 2 ♂ 1 ♀, 6 VII 1999  
このほかは採れなかった。希種。
64. *Obrium japonicum* Pic サドチビアメイロカミキリ  
網走、十勝地方から知られているが (佐々木、ほか 1993)、釧路地方からは記録がない。小清水町ではヤナギの伐採木に飛来した7♂の記録がある (川原 1993)。
65. *Molorchus minor minor* (Linnaeus)  
シラホシヒゲナガコバネカミキリ  
道東全域から記録がある。釧路地方では厚岸町の記録がある (小島 1969)。
66. *Glaphyra kojimai* (Mathusita)  
コジマヒゲナガコバネカミキリ  
道東部では網走市の美岬から知られている (小島、ほか 1993、佐々木、ほか 1993)。
67. *Glaphyra ishiharai* (Ohbayashi)  
カエデヒゲナガコバネカミキリ  
小清水町野川 : lex., 23 VI 2001 (川原 進)  
釧路地方からは未発見。
68. *Rosalia batesi* Harold ルリボシカミキリ  
ニツ山 : 1 ♂, 25 VIII 1949 ; 標茶町ベカンベ台 : 1 ♂ 1 ♀, 30 VIII 1969 ; 雷別93林班 : 1 ♂, 27 VIII 1983 (篠塚兼夫) ; 標茶町桜 : 1 ♂, 24 VIII 1979 (吾妻チヨ)  
すべて標茶町で採れたが、数は少ない。
69. *Alomia moschata ambrosiaca* (Steven)  
ジャコウカミキリ  
ニツ山 : 1 ♂, 昭和24年 ; ニツ山1 ♂, 26 VIII 1968 ; 北見市上常呂 : 1 ♂, 20 VII 2004 (北開水工) ; [札幌市 : 1 ♂ 1 ♀, (河野広道)]  
希少である。札幌産は河野広道氏の遺品であるが採集年月は不明である。
70. *Chloridolum viride* (Thomson) ミドリカミキリ  
ニツ山 : 1 ♀, 9 VII 1986 ; 弟子屈町丸山 : 1 ♂, 1 VIII 1969 ; 弟子屈町仁伏 : 6 ♂, 25 VII 1979 (飯島猛美) ; 弟子屈町朝日 : 1 ♂, 21 VII 2005 (北開水工)  
筆者の森 (ニツ山) では上記の1 ♀が採れたのみ。
71. *Chloridolum thaliodes* Bates  
オオアオカミキリ (写真6)  
標茶町ベカンベ台 : 1 ♂, 25 VIII 1969 ; 標茶町パイロットフオレスト17林班 : 1 ♂, 12 IX 1986  
上記の2 ♂しか採れなかった。希少である。
72. *Schwarzerium quadricolle* (Bates) アオカミキリ  
道東部では産地が限られ数は少ない。小清水町からの記録がある (川原 1993)。
73. *Ropalopus signaticollis* Solsky クロヒラタカミキリ  
網走、十勝、根室地方から記録があるが、釧路地方からは採れていない。
74. *Callidium violaceum* (Linnaeus)  
ルリヒラタカミキリ (写真7)  
ニツ山 : 1 ♂, 30 VI 1957 ; 1 ♂, 7 VII 1975 ; 4 ♂ 2 ♀, 26 V - 24 VII 1981 ; 3 ♂, 26 V - 15 VI 1982 ; 1 ♂, 1 I 1984 ; 1 ♀, 18 VII 1986 ; 1 ♂, 30 VI 1988 ; 1 ♀, 20 VI 1987 (飯島景子) ; 2 ♂, 18 VII 1989 ; 3 ♂, 23 VI - 28 VI 1992 ; 1 ♂, 14 VI 1994 ; 1 ♂, 1 VII 2011 (大崎恵美子) ; 標茶町開運 : 1 ♀, 10 VI 1969 [札幌市 : 1 ♂, (河野広道) 年月日不明]  
筆者の燃料用の薪 (ミズナラなどの落葉広葉樹及びカラマツ) から発生する。冬期に採れた1例は薪の間から死体でみつかった。

75. *Callidium aeneum* (De. Geer) ミドリヒラタカミキリ  
山地性の種。釧路地方では雄阿寒岳から知られている(野村 1987)。
76. *Palaeocallidium chlorizans* (Solsky)  
アオヒメスギカミキリ  
網走、十勝地方の山地から知られている。
77. *Phymatodes testaceus* (Linnaeus)  
チャイロホソヒラタカミキリ  
ニツ山:1♂, 10 VI 1962 1♂, 25 VII 1970;1♂, 5 VIII 1976;1♂, 30 VII 1985;1♀, 31 VII 1981;1♂, 23 VII 1988;1♂1♀, 15 VII 1990;19♂17♀, 13 VI-25 VII 1991;6♂2♀, 10 VII-25 VII 1992;2♂1♀, 8 VII-12 VII 1993;1♀, 14 VIII 1994;2♂, 12-29 VII 1995;1♀, 24 VI 1998;1♂1♀, 24 VI-25 VII 1999;1♂, 10 VIII 2009;五十石:1♂, 18 VII 1999(名嘉真郁子);標茶町桜:1♀, 9 VIII 2002(成田庄二郎)  
筆者の薪の土場(ミズナラなどの広葉樹)では毎年多発する。、
78. *Phymatodes vandykei* Gressitt  
チャイロチビヒラタカミキリ  
産地は限られ、釧路、根室地方からは未発見。小清水町ではヤマブドウから幼虫が見つまっている(川原 1993)。
79. *Phymatodes maaki* (Kraatz) アカネカミキリ  
ニツ山:1♀, 14 VI 1953;1♂, 10 VI 1960;1♀, 26 V 1962;1♂, 16 VI 1982;1♀, 16 VI 1985;雷別98林班:1♀, 10 VI 1971;シラルトロ(冷泉の沢):2♂, 30 V 1983;新久著呂:1♂, 28 V 1991;浜中町若山沼:1♀, 27 VI 1981  
主に6月下旬から7月に採れた。多くはない。
80. *Phymatodes albicinctus* Bates シロオビカミキリ  
ニツ山:1♂, 30 V 1963;1♂, 23 VI 1964;シラルトロ(冷泉の沢):1♀, 30 V 1983;上茶安別:1♂, 6 VI 1982;1♀, 2 VII 1993  
5月から7月にかけて採れたが、数は少ない。
81. *Xylotrechus villioni* (Villard) オオトラカミキリ  
本種は森林害虫として注目されているが、釧路、根室地方からは記録がない。
82. *Xylotrechus hircus* (Gebler)  
ムネモンチャイロトラカミキリ  
網走、十勝地方で局所記録がある。
83. *Xylotrechus salicis* Takakuwa et Oda  
ヤナギトラカミキリ  
釧路地方では標茶町京大演習林で採れている(外村 1980)。本種はヤナギ類を食害することが知られているが、なぜか筆者の森からは採れていない。
84. *Xylotrechus rusticus* (Linnaeus)  
クワヤマトラカミキリ  
網走地方から知られている(緒方、大桃 1985)。
85. *Xylotrechus adpersus* (Gebler)  
オクエゾトラカミキリ  
道東部では十勝地方の山地に限り知られている(Nishijima 1983)。
86. *Xylotrechus cuneipennis* (Kraatz)  
ウスイロトラカミキリ  
道東全域から記録があるが、標茶町など釧路地方の平野部からは知られていない。
87. *Xylotrechus clarinus* Bates ツマキトラカミキリ  
ニツ山:1♂, 1 VIII 1953;2♀, 30 VI-20 VII 1963;1♀, 24 VIII 1964;1♀, 23 VII 1974;1♂, 10 VIII 1987;雷別88林班:1♂, 22 VIII 1973;同85林班:1♀, 11 VII 1987;ペカンベ台:1♂, 6 VIII 1980  
標茶町からは萩野から記録がある(釧路開発建設部 1987)。
88. *Xylotrechus rufilius* Bates クビアカトラカミキリ  
道東部では網走地方から知られている(斉藤 1978)。
89. *Plagionotus pulcher* (Blessig) コトラカミキリ  
ニツ山:1♂, 22 VIII 1953;雷別89林班:1♂, 8 VIII 1973  
道東部全域に生息する。筆者は一生かけて2頭しか採れなかった。標茶町では萩野から記録がある(釧路開発建設部 1987)。
90. *Clytus melaenus* Bates シラケトラカミキリ  
ニツ山:1♀, 22 VII 1953;1♂, 20 VI 1956;1♂, 22 VII 1970;1♂, 6 VIII 1975;2♂, 15 VI & 18 VII 1976;1♀, 1 VIII 1979;1♂1♀, 15 VII 1990;1♂, 26 VI 1999;雷別:1♂1♀, 12 VI 1970;同84林班:1♂, 20 VI 1979;同83林班:1♂, 22 VI 1982  
道東部全域に生息する。標茶町では塘路湖の記録がある(野村 1987)。
91. *Clytus auripilis* Bates キンケトラカミキリ  
道東部では各地に生息する。ミズナラなど落葉広葉樹の多い筆者の森からはなぜか採れなかった。
92. *Brachyelytus singularis* Kraatz アカネトラカミキリ  
ニツ山:1♀, 2 V 1961;雷別83林班:1♂, 7 VI 1979(高橋セイ子);同84林班:1♂, 28 V 1979  
道東部全域に生息し、数も多いと言われているが、筆者は上記の3頭しか採れなかった。
93. *Cyrtoclytus caproides* (Bates) キスジトラカミキリ  
ニツ山:1♀, 18 VII 1950;1♀, 20 VIII 1966;1♂, 16 VI 1967;1♂1♀, 10 VIII & 16 VIII 1974;2♂1♀, 17 VII-30 VII 1975;1♂1♀, 1 VIII 1979;1♀, 31 VII 1981;1♂, 31 VII 1982;1♂, 26 VII 1987;1♂, 10 IX 1989;1♂, 15 VII 1990;1♂, 9 IX 1993;1♂, 2 VII 1996;2♂, 14 VIII & 20 VIII 1998;1♀, 2 VIII 1999;1♀, 15 IX 2001;下久著呂:1♀, 1 VIII 1968;下オソベツ:1♀, 22 VII 1966;標茶町新久著呂:1♂, 12 VII 1993;五十石:1♂, 31 VIII 2000(名嘉真郁子);五十石(三カ月沼):1♂, 2 VII 2000;西別岳:1♂, 29 VII 1985  
各地に広く生息する。数も多い。
94. *Teratochlytus plavilstshikovi* Zaitzev  
ハセガワトラカミキリ  
小清水町美和:2♂, 26 V 1995;1♂, 8 VI 2001(川原進) 産地は限られて数も少ない。釧路地方では標茶町塘路湖から記録がある(野村 1987)。

95. *Chlorophorus simillimus* (Kraatz) ヘリグロベニカミキリ  
ムツボシアオコトラカミキリ  
網走、十勝地方に局限される希種。
96. *Chlorophorus japonicus* (Chevrolat) エグリトラカミキリ  
ニツ山：1♂, 30 VI 1956; 1♂, 16 VII 1957; 2♀, 1 VIII 1964; 2♀, 30 VII 1968; 2♂, 8 VIII & 12 IX 1971; 1♂1♀, 26 VII & 6 VIII 1975; 3♂2♀, 18 VII & 26 VIII 1976; 1♀, 6 VII 1977; 4♂1♀, 1 VII & 20 VII 1979; 1♀, 10 VII 1980; 1♀, 25 VIII 1980; 1♀, 10 VII 1982; 2♀, 9 VII & 26 VII 1987; 2♂, 15 VII 1990; 1♀, 26 VII 1991; 2♂2♀, 28 V - 10 VII 1992; 2♀, 6 VIII & 21 VIII 1997; 1♂, 19 VII 1998; 1♀, 20 VII 1999; 2♀, 10 VII 2001; 1♀, 1 IX 2003; 雷別92林班：1♀, 25 VII 1973; 中茶安別：1♀, 27 VII 1987; 釧路町湿原駅：1♀, 20 VIII 1996  
道東全域に生息し数も多い。
97. *Chlorophorus diadema inhirsutus* Matsushita クロトラカミキリ (写真8)  
小清水町上別：1♀, 17 VII 2010 (川原 進); 真鯉：3exs., 15 VIII 1981  
道東全域から知られている。釧路地方では標茶町の五十石 (佐々木ほか 1993) と塘路湖 (野村 1987) から記録がある。広葉樹の多い筆者の森からは採れなかった。
98. *Rhaphuma xenisca* (Bates) ホソトラカミキリ (原標本No.64に収納)  
ニツ山：1♂, 7 IX 1951; 1♂2♀, 20 VIII 1964; 1♂1♀, 30 VII & 6 VIII 1975; 1♀, 26 VIII 1976; 1♂, 28 VII 1977; 1♂, 2 VIII 1978; 2♂3♀, 1 VIII & 2 IX 1979; 1♀, 4 VIII 1980; 2♂, 2 VIII 1981; 1♂, 3 VII 1985; 1♀, 10 VIII 1988; 1♂2♀, 22 VIII & 4 IX 1993; 1♂, 26 VII 1996; 1♀, 21 VIII 1997; 1♀, 9 VIII 2000; 茶安別：1♂, 23 VII 1991; 標茶町ルラン：1♂, 22 VIII 1997; 中茶安別：1♀, 3 VII 2002; 五十石：1♀, 4 VIII 2000 (名嘉真郁子); 本別町静山：1♀, 12 VIII 1995; 上渚滑：1♀, 20 IX 2001 (北開水工)  
各地に広く生息し数も多い。
99. *Demonax transilis* Bates トゲヒゲトラカミキリ  
道東部では十勝地方から知られている (西島 1984)。
100. *Paraclytus excultus* Bates シロトラカミキリ  
糠平：1♀, 5 VI 1970; 斜里町岩尾別：1♀, 14 VI 1981; 斜里岳 (下二股)：1♀, 15 VIII 2002 (名嘉真郁子); 鹿ノ子ダム：1♀, 17 VI 2004 (川原 進)  
筆者の森からは採れなかった。少ない。
101. *Anaglyptus colobotheoides* (Bates) シロヘリトラカミキリ  
ニツ山：1♂, 10 VII 1955  
上記の1頭しか採れなかった。産地は限られ希少である。
102. *Cyrtophorus rosti rosti* (Pic) エゾトラカミキリ  
網走、十勝地方から知られている。産地は限られ希少である。
103. *Purpuricenus spectabilis* Motschulsky  
ニツ山：1♂, 30 V 1954; 1♀, 13 VII 1980; シラルトロ (冷泉の沢)：1♀, 30 V 1983; べカンベ台17林班：1♀, 18 V 1988; 鹿ノ子ダム：1♂, 17 VI 2004 (北開水工)  
各地で採れているが、数は少ない。
- 原標本鞘翅目 No.64 カミキリムシ科 (5)  
Lamiinae フトカミキリ亜科
104. *Mesosa myops* (Dalman) ゴマフカミキリ  
ニツ山：1♀, 12 VIII 1950; 1♀, 14 VI 1953; 1♂, 1 XI 1968; 1♀, 20 VIII 1970; 3♂, 26 VIII & 10 IX 1979; 1♀, 29 IX 1983; 1♀, 10 VIII 1984; 2♂, 18 VII & 16 IX 1986; 1♀, 22 IX 1987; 3♂1♀, 15 VII 1990; 3♂1♀, 14 VIII & 16 IX 1991; 1♂, 16 VII 1992; 1♀, 7 X 1995; 1♂1♀, 31 VIII & 10 IX 1996; 2♂, 4 IX 1997; 標茶町桜：1♂, 16 IX 1995 (成田庄二郎); 標茶町平和：1♀, 11 XI 2001 (三上和明); 上茶安別：1♂, 20 IX 1984; 雷別85林班：1♀, 2 X 1985; 鶴居村赤沼：1♂, 9 VII 1972; 川湯：2♂, 17 VI 1956; 常呂町栄浦：1♀, 2 IX 1969; 本別町静山：1♀, 12 VIII (大崎弘泰)  
各地に広く生息していて数も多い。
105. *Mesosa hirsuta hirsuta* Bates カタジロゴマフカミキリ  
ニツ山：1♂, 5 IX 1951; 1♀, 12 VIII 1957; 1♀, 22 VIII 1969; 3♂, 18 VIII & 5 IX 1970; 1♀, 14 VIII 1972; 1♀, 26 VIII 1976; 1♂, 1 VIII 1978; 1♂1♀, 10 IX & 30 IX 1979; 1♀, 6 X 1980; 1♂, 15 VIII 1982; 2♂, 18 VIII & 20 VIII 1985; 1♀, 6 IX 1986; 1♀, 1 IX 1988; 1♀, 16 IX 1996; 雷別82林班：1♂, 3 VIII 1985; 斜里海岸：1♂, 25 VIII 1983; 網走市新橋：1♂, 7 VIII 2003 (北開水工); 北見市若松大橋：1♂1♀, 20 VII 2004 (北開水工); [松前町福山：2exs., 13 VIII 1995 (松本英明)]  
各地に広く生息する。数も多い。筆者の燃料用の薪土場では9月にけっこう採れ、最も遅いものは10月に採れた。
106. *Mesosa cribrata cribrata* Bates フタスジゴマフカミキリ  
網走、十勝地方からわずかに記録されている。
107. *Mesosa longipennis* Bates ナガゴマフカミキリ [松前町福山：3♂2♀, 13 VIII 1995 (松本英明)]  
網走地方から記録がある。
108. *Mesosa senilis* Bates タテスジゴマフカミキリ  
ニツ山：1♂1♀, 8 V & 10 X 1953; 1♀, 15 VII 1954; 1♀, 10 IX 1979; べカンベ台：1♀, 18 IX 1969; 別海町平糸 (松本英明)：1♀, 29 VI 1995 (飯島猛美); [松前町福山：2exs., 13 VIII 1995]  
各地に広く生息しているが、数は多くはない。
109. *Asaperda agapanthina agapanthina* Bates シナノクロフカミキリ  
網走、十勝、根室地方の山地から知られているが、釧路地方からは記録がない。
110. *Microlera ptinoides* Bates ヒシカミキリ

- 小清水町北斗: 1ex., 12 VI 1995 (川原 進)  
道東部では産地が限られ希少である。
111. *Sybra kuri* Ohbayashi & Hayashi  
クリチビカミキリ  
網走、十勝地方に局地生息する。小清水町では1例の記録がある (川原 1993)。
112. *Sybra subfasciata subfasciata* (Bates)  
シロオビチビカミキリ  
十勝地方の山地から記録がある (佐々木、ほか 1993)。
113. *Agapanthia daurica daurica* Ganglbauer  
ケマダラカミキリ  
二ツ山: 1♀, 12 VI 1956; 1♂, 9 VI 1963; 1♀, 12 VII 1968; 1♂, 20 VI 1973; 2♂, 1 VII & 23 VII 1974; 6♂, 20 VI-29 VI 1980 (飯島猛美); 4♀, 30 VI & 26 VII 1985; 1♂, 10 VI 2002; 五十石: 1♀, 2 VII 2000; 雷別82林班: 1♀, 28 VII 1983; 1♂, 7 VII 1986; 中オソベツ: 1♂, 14 VI 1992; 標茶町茅沼 (チョウの森): 1♂1♀, 17 VI 1992; 細岡: 1♂, 16 VI 2000; 阿寒湖畔: 1♀, 6 IX 1979; 白糠町庶路: 1♀, 18 VI 1997 (大崎恵美子); 川湯: 2♀, 17 VI 1956; 3♂1♀, 13 VII 1975; 1♂, 25 VII 1979; 仁伏: 1♂1♀, 22 VII 1979 (飯島猛美); 弟子屈町朝日: 1♂, 24 VII 1995 (北開水工); 小清水町野上: 1♂, 8 VII 1979 (飯島猛美); 茨散沼: 2♀, 17 VI 1995; 鹿ノ子ダム: 1♂, 22 VI 1999; 1♂, 17 VI 2004 (川原進); 上士幌町糠平: 1♀, 28 VI 1963; 帯広市空南橋: 1♂, 23 VI 1997 (北開水工); 上渚滑: 1♂, 10 VII 2001; 1♀, 12 VI 2006 (加藤敏行)  
各地に広く生息する普通種。
114. *Egesina bifasciana bifasciana* (Matsushita)  
ニイジマチビカミキリ  
二ツ山: 6exs., 15 VIII-11 VII 1990; 塘路: 1ex., 22 VII 1999; 大楽毛: 1ex., 26 VI 1995 (大崎弘泰); 嘉多山キャンプ場: 1ex., 23 VI 1998; 湧別町一号橋: 2exs., 28 VII 2000; 上湧別町開盛橋: 1ex., 1 VIII 2000 (北開水工); 清水町清水大橋: 1ex., 2 IX 2003 (北開水工); 美幌町大正橋: 1ex., 29 VII 2003
115. *Pterolophia zonata* (Bates) アトジロサビカミキリ  
二ツ山: 1♂, 19 VIII 1950; 1♂, 31 VIII 1964; 2♀, 26 VII 1967; 2♂, 18 VIII & 1 IX 1970; 1♂, 10 VIII 1973; 1♂, 15 VII 1974; 1♀, 12 VIII 1975; 1♀, 28 VII 1976; 1♂, 12 VIII 1983; 1♂1♀, 12 VIII 1986; 1♀, 6 VIII 1991; 2♂, 25 VIII & 1 IX 1992; 1♀, 6 IX 2007; 1♀, 12 VII 2009 (大崎恵美子); 本別町 (キャンプ場): 1♀, 13 VIII 1995 (大崎弘泰); 網走市新橋: 2♀, 7 VIII 1993 (北開水工); 端野町忠志橋: 1♂, 29 VII 2004 (北開水工)  
各地に生息する普通種。
116. *Pterolophia tsurugiana* (Matsushita)  
エゾサビカミキリ  
弟子屈町朝日: 1♂, 22 VII 2005 (北開水工)  
十勝地方から記録がある。希少である。
117. *Pterolophia angusta* (Bates)  
マルモンサビカミキリ  
二ツ山: 1ex., 18 VII 1972; 上足寄太: 2exs., 28 IX 1996 (大崎弘泰); 北見市豊地: 1ex., 5 IX 1999  
小清水町では灯火に飛来し、各種広葉樹に集る由 (川原 1993)。弟子屈町仁伏から記録がある (佐々木、ほか 1993)。
118. *Pterolophia granulata* (Motschulsky)  
アトモンサビカミキリ  
十勝地方と網走地方小清水町から記録がある (川原 1993)。
119. *Pterolophia caudata caudata* (Bates)  
トガリシロオビサビカミキリ  
十勝地方から記録がある (佐々木ほか 1993)。
120. *Pterolophia jugosa jugosa* (Bates)  
ナカジロサビカミキリ  
網走市新橋: 1♂, 12 V 2003 (北開水工)  
オホーツク海側での唯一の記録となる。根室地方から局所知られている。
121. *Plectrura metallica metallica* (Bates)  
アカガネカミキリ  
斜里町岩尾別: 1♀, 14 VI 1981 (飯島猛美); 鹿ノ子ダム: 1♀, 8 VII 1999  
産地は局所的で一般には数も少ない。
122. *Lamia textor* (Linnaeus) エゾカミキリ (写真9)  
北見市豊地大橋: 1♀, 8 VI 2004 (川原 進); 紋別市中渚滑: 1♀, 2 VI 2001 (飯島一雄)  
釧路地方では希種。弟子屈町仁伏から知られている (環境庁 1979)。
123. *Mecynippus pubicornis* Bates イタヤカミキリ  
二ツ山: 1♂, 25 VII 1950; 1♀, 10 IX 1957; 1♀, 10 VII 1978  
これまでに上記3頭しか採れなかった。
124. *Monochamus sutor* (Linnaeus)  
ヒメシラフヒゲナガカミキリ  
鹿ノ子ダム: 1♀, 28 VII 2010 (北開水工)  
網走、十勝地方から知られているが、釧路地方からは記録がない。
125. *Monochamus urussovii* (Fischer)  
シラフヨツボシヒゲナガカミキリ  
二ツ山: 1♀, 19 VII 1952; 上沼幌 (国有林): 1♂1♀, 12 VIII 1987; 中標津町武佐岳: 1♀, 21 VII 2001 (名嘉真郁子); 阿寒湖: 5♂, 10 VIII 1982 (諏訪良光); 雄阿寒岳5合目: 1♀, 25 VIII 2000 (名嘉真郁子); 阿寒町双湖台: 2♂, 6 IX 1979; 川湯: 1♀, 13 VII 1975; 斜里川林道: 1♂, 20 VII 1991; 鹿ノ子ダム: 1♀, 26 VII 2004 (川原 進); 北見峠: 1♀, 4 VIII 1995 (大崎弘泰)  
各地に広く生息する普通種。ただし筆者の森では希少で、過去に1頭しか採れなかった。
126. *Monochamus grandis* Waterhouse  
ヒゲナガカミキリ  
厚岸町トライベツ: 1♂1♀, 20 IX 1988; 斜里川林道: 1♀, 22 VIII 1992 (川原 進)



道東部では少ない。筆者の森からは採れなかった。

127. *Monochamus subfasciatus* (Bates)  
ヒメヒゲナガカミキリ

二ツ山 : 1ex., 12 VIII 1957 ; 1♀, 20 VII 1979 ; 1♂, 1 VIII 1984 ; 1♀, 15 VII 1990 ; 1♀, 26 VII 1991 ; 1♀, 10 IX 1994 ; 2exs., 20 VIII & 1 IX 2003 ; ベカンベ台 : 1♂, 25 VIII 1969 ; 標茶町桜 : 1♀, 30 VII 1989 (成田美穂子) ; 五十石 : 1ex., 15 VII 2008 (名嘉真郁子)

釧路地方では標茶町萩野から記録がある (釧路開発建設部 1987)。

128. *Anoplophora malasiaca* (Thomson)  
ゴマダラカミキリ

釧路市緑ヶ岡 : 1♀, 1977 (岩渕厚也) ; [茨城県大野 : 1♀, 3 VIII 1977 (滝田 諭)]

網走、十勝地方から局地記録がある。釧路市内から採れた上記の個体は偶産種。

129. *Acalolepta luxuriosa luxuriosa* Bates  
センノキカミキリ

二ツ山 : 1♂, 30 VIII 1961 ; 1♀, 10 IX 1963 ; 1♀, 20 VIII 1966 ; 1♂, 12 VIII 1986 ; 1♂, 30 VIII 1987 ; 1♀, 31 VIII 1995 ; 雷別 : 1♂, 17 IV 1979 (飯島猛美) ; シュンクシタカラ湖 : 1♀, 5 IX 1989

早いものは4月下旬に、遅いものは9月に採れた。数は多くはない。

原標本鞘翅目 No.65 カミキリムシ科 (6)  
フトカミキリ亜科 (2)

130. *Acalolepta fraudatrix fraudatrix* (Bates)  
ビロウドカミキリ

二ツ山 : 1♀, 29 VIII 1953 ; 1♀, 16 VII 1967 ; 2♂, 30 VII & 10 VIII 1970 ; 1♀, 30 VII 1972 ; 1♀, 6 IX 1992  
遅いものは9月に採れた。数は多くはない。

131. *Acalolepta sejuncta* (Bates) ニセビロウドカミキリ  
二ツ山 : 1♀, 31 VII 1955 ; 1♂, 12 VIII 1957 ; 24 VIII 1964 ; 1♀, 31 VIII 1966 ; 1♂, 12 VIII 1975 ; 1♂, 16 VIII 1976 ; 1♂, 1 VIII 1983 ; 1♂, 2 VIII 1988 ; 1♂, 6 IX 1991 ; 中オソベツ : 1♂, 7 IX 2000 (北開水工) ; 弟子屈町屈斜路 : 1♂, 17 IX 1974 ; 湧別町一号橋 : 1♂, 11 IX 2000 ; 本別町静山 : 1♂, 12 VIII 1995

各地に生息しているが、多いものではない。釧路地方では塘路湖から記録がある (野村 1987)。

132. *Uraecha bimaculata bimaculata* Thomson  
ヤハズカミキリ

道東部では小清水町から記録がある (川原 2003)。

133. *Palimna liturata liturata* (Bates)  
ヒゲナガゴマフカミキリ

二ツ山 : 1♀, 10 VIII 1953 ; 1♂, 30 VIII 1961 ; 標茶町多和町有林 : 1♀, 26 X 1989 ; 標茶駅裏 (国有林) : 1♀, 31 VII 1985

全道的に多いとされているが、標茶町では少ない。

134. *Rhopaloscelis maculatus* Bates

フタモンアラゲカミキリ

標茶町雷別 : 1ex., 13 VIII 1971 ; 常呂大橋 : 1ex., 20 VII 2004 (北開水工)

釧路地方では弟子屈町から記録がある (佐々木、ほか 1993)。

135. *Rhopaloscelis bifasciatus* Kraatz  
フタオビアラゲカミキリ

二ツ山 : 1ex., 22 VII 1953 ; 網走市嘉多山キャンプ場 : 2exs., 29 VII 1998 ; 上渚滑 : 1ex., 26 VI 2001

採れる数は少ない。小清水町から記録がある (川原 1993)。

136. *Rhopaloscelis unifasciatus* Blessig  
ヒトオビアラゲカミキリ

二ツ山 : 1♀, 2 VIII 1961 ; 1ex., 2 VII 1967 ; 雷別 : 1♀, 10 VIII 1971

これまでに上記3頭しか採れなかった。釧路地方では弟子屈町や、白糠町から記録がある (佐々木、ほか 1993)。

137. *Clytusemia pulchra* Bates ジュウジクロカミキリ  
五十石 : 1♂, 17 VII 2003 ; 嘉多山キャンプ場 (網走湖畔) : 1♀, 9 VI 1998

上記2頭しか採れなかった。

138. *Miccolamia cleroides* Bates カッコウカミキリ  
二ツ山 : 1ex., 17 X 1993 ; 中オソベツ : 1ex., 23 X 1990 ; 雷別84林班 : 1ex., 28 V 1979

5月の個体は成虫越冬したものと考えられる。少ない。

139. *Miccolamia takakuwai* Hasegawa & N. Ohbayashi  
ヘリグロチビコブカミキリ  
雷別86林班 : 1ex., 9 VI 1973 (高橋セイ子) ; ベカンベ台 (パイロット) : 1ex., 24 X 1973 ; 釧路町昆布森 : 1ex., 30 VI 2000

成虫で越冬していた。

140. *Miccolamia tuberculata* (Pic)  
ピックチビコブカミキリ

雷別85林班 : 1ex., 5 IX 1988 ; 嘉多山キャンプ場 (網走湖畔) : 1ex., 4 IX 2003 (北開水工)

本属は最近改められた (Hasegawa & Ohbayashi 2001)。

141. *Terinaea atrofusca* Bates  
クリイロチビケブカカミキリ

常呂大橋 : 1ex., 22 VII 2004 (北開水工) ; 置戸湖 (鹿ノ子ダム) : 1ex., 27 VII 2010 (北開水工)

全道的に数は多いとされているが、釧路、根室地方からは知られていない。

142. *Cylindilla grisescens* Bates  
ハイイロツツクビカミキリ

津別町達媚橋 : 1ex., 3 IX 2003 (北開水工)

釧路地方では弟子屈町の記録がある (佐々木、ほか 1993)。

143. *Mimectatina fuscoplagiata* (Breuning)  
シロオビドイカミキリ

道東では十勝三股から知られている (西島 1984)。

144. *Mimectatina divaricata divaricata* (Bates)  
ドイカミキリ

二ツ山 : 1ex., 22 VIII 1950 ; 1ex., 5 X 1956 ; 1ex., 20 VIII 1969 ;

- lex., 28 X 1985; lex., 3 V 1985; lex., 5 VI 1987; 中オンベツ: lex., 4 VI 1979; 新久著呂: lex., 16 VIII 1994; ベカンベ台 16 林班: lex., 26 VIII 1981; 五十石橋: lex., 18 VI 2003 (川原 進); 標茶町チリシンネ: lex., 3 VII 1996; 厚岸町トライベツ 1 林班: lex., 28 X 1976 (佐々木ミサ子); パイロットフォレスト 17 林班: lex., 4 X 1986; 網走市新橋: 2exs., 23 VI-8 IX 1998; 鹿ノ子ダム: lex., 15 IX 2004 (北開水工)  
筆者の森では少なからず採れた。成虫で越冬する。
145. *Oplosia fennica suvorovi* Pic  
エゾトゲムネカミキリ  
道東では上士幌町から記録がある (佐々木、ほか 1993)。
146. *Pogonocherus fasciculatus costatus* Motschulsky  
ヒメシラオビカミキリ  
本種も山地性の種。上士幌町から記録がある (佐々木、ほか 1993)。
147. *Pogonocherus seminiveus* Bates ネジロカミキリ  
ニツ山: 1♂, 4 IX 1957; 1♀, 7 V 1958; 1♀, 20 IV 1959; 1♀, 10 V 1960; 1♀, 26 VIII 1969; 1♂, 20 IX 1975; 1♂, 30 IV 1987; 1♂, 24 IV 2003; 雷別 85 林班: 2♂, 2 X 1985; 同 82 林班: 1♂, 30 IX 1977; 1♂, 30 X 1979; シラルトロ: 2♂, 30 V 1983; 塘路: 1♀, 4 IX 1992; 浜中町火散布: 1♂, 15 VI 1979  
道東全域に生息し、数も多い。
148. *Acanthoderes clavipes* (Schränk)  
ヤマナラシノモモブトカミキリ  
釧路、根室地方からは知られていない。
149. *Acanthocinus carinulatus* (Gebler)  
カラフトモモブトカミキリ  
網走、十勝地方の山地から知られている。釧路地方では阿寒町から記録がある (芳賀 1993)。
150. *Acanthocinus griseus griseus* (Fabricus)  
スジマダラモモブトカミキリ  
道東全域に生息し、釧路地方では、釧路市、阿寒町、弟子屈町などから記録がある (芳賀 1993)。
151. *Leiopus guttatus* Bates  
ナカバヤシモモブトカミキリ  
弟子屈町湯沼: lex., 22 VII 1999  
山地性の希種。道東部では上士幌町と (佐々木、ほか 1993) 弟子屈町から記録がある (釧路昆虫同好会 2010)。
152. *Leiopus stillatus* (Bates)  
ゴマダラモモブトカミキリ  
ニツ山: 1♀, 22 VII 1953; 1♀, 25 VI 1961; 雷別: 1♀ 23 VI 1975  
6月から7月に採れたが数は少ない。
153. *Rondibilis saperdina* (Bates) トゲバカミキリ  
根室地方から記録がある (釧路昆虫同好会 1999)。
154. *Rondibilis sapporensis* (Matsushita)  
ホウノキトゲバカミキリ  
釧路、根室地方からの記録は見当たらない。
155. *Exocentrus testudineus* Matsushita  
キッコウモンケンシカミキリ  
五十石橋: lex., 17 VII 2003 (川原 進)  
小清水町では数は多とされているが、釧路地方では希少。
156. *Exocentrus fasciolatus* Bates クモガタケシカミキリ  
釧路、根室地方からは記録はない。近隣では小清水町の記録がある (川原 1993)。
157. *Exocentrus fisheri* Gressitt ヨコグロケシカミキリ  
釧路、根室地方の記録はない。小清水町から記録がある (川原 1993)。
158. *Exocentrus guttulatus* Bates  
シラオビゴマフケシカミキリ  
ニツ山: 1♂ 1♀, 24 VII & 8 VIII 1982; 1♂, 28 VII 1986; 1♂, 4 VIII 1988; 美和: 1♂, 22 VII 1975 (川原 進); 本別町愛のかけ橋: 1♀, 31 VII 2003 (北開水工)  
7月から8月に採れたが少ない。
159. *Saperda balsamifera* (Motschulsky)  
キボシマダラカミキリ (写真 10)  
北見市若松大橋: 1♂, 10 VI 1999  
道東部では上士幌町と丸瀬布町から記録がある (佐々木、ほか 1993)。希少である。
160. *Saperda alberti* Plavilstchikov トホシカミキリ  
中札内村上札内橋: 1♀, 19 VI 2003  
釧路、根室地方からは記録がない。
161. *Saperda mandschukuoensis* Breuning  
ニセヤツボシカミキリ  
標茶町下久著呂: 1♂, 23 VI 1968  
これまでに上記 1 頭しか採れなかった。
162. *Eutetrappa sedecimpunctata* (Motschulsky)  
シナカミキリ  
ニツ山: 1♀, 26 VII 1956; 1♂, 20 VIII 1965; 1♀, 23 V 1968; 1♀, 20 VIII 1991; 雷別 83 林班: 1♀, 11 VII 1981; 同 82 林班: 1♀, 3 IX 1983; 同 82 林班: 1♂, 3 VII 1985; 斜里岳: 1♀, VIII 1961 (中村 勇)  
筆者の森では上記 4 頭しか採れなかった。
163. *Eutetrappa ocelota* (Bates) ヤツメカミキリ  
標茶町多和 (京大演習林): 1♂, 17 III 1984  
釧路地方では希少である。阿寒町フレベツの記録がある (芳賀 1993)。
164. *Eutetrappa chrysochloris chrysochloris* Bates  
ハンノアオカミキリ  
ニツ山: 1♀, 1 VIII 1953; 1♀, 31 VII 1955; 1♀, 28 VII 1956; 1♀, 16 VIII 1966; 1♀, 1 VIII 1969; 1♀, 6 VIII 1975; 1♀, 26 VIII 1976; 1♀, 30 VIII 1978; 2♂, 20 VIII 1979; 1♀, 6 X 1980; 2♀, 24 VII-20 VIII 1989; 1♀, 29 VIII 1990; 1♀, 2 IX 1997; 1♂ 1♀, 20 VIII-1 IX 2003; 五十石: 1♂, 23 VII 2001 (名嘉真郁子); 雷別 82 林班: 1♀, 4 VIII 1982; 同 82、83 林班: 2♀, 9 VIII-21 VIII 1983; 1♀, 7 VIII 1984; 同 85 林班: 1♀, 22 VIII 1986; 1♂, 16 VII 1987; ベカンベ台: 1♂, 3 VII 1971; 標茶町北片無去: 3♂

1 ♀, 30 VIII - 8 IX 1976; 西別岳: 1 ♂, 14 VII 1992; 屈斜路 (国有林): 1 ♂, 8 IX 1987; 阿寒湖畔: 1 ♀, 4 VIII 1973 (滝田 諭); 羅白温泉: 1 ♂, 13 IX 1984; 斜里岳 (1300): 1 ♂, 16 VIII 1967; 上渚滑: 1 ♂, 19 VII 2001 (北開水工)

各地に広く生息し数も多い。

165. *Pareutetrapha eximia* (Bates)

フチグロヤツボシカミキリ

釧路、根室地方からは知られていない。希少である。

166. *Cagosima sanguinolenta* Thomson

ハンノキカミキリ (写真 11)

阿寒町シュンクシタカラ湖: 1 ♀, 27 VI 1991; 西別岳: 1 ♀, 9 VII 2009 (名嘉真郁子)

上記2頭しか採れなかった。希少である。

167. *Menesia sulphurata* (Gebler) キモンカミキリ

ニツ山: 1 ♀, 2 VIII 1983; 2 ♀, 24 VII - 10 VIII 1995

これまでに3頭しか採れず希少である。

168. *Menesia flavotecta* Meyden

オニグルミノキモンカミキリ

五十石: 1 ♀, 23 VII 2001 (名嘉真郁子); 弟子屈町仁伏: 1 ♀, 22 VII 1979 (飯島猛美); 阿寒町舌辛: 1 ♀, 9 VIII 1971 (飯島弘志)

これまでに3頭しか採れず希少である。

169. *Paramenesia theaphia* (Bates)

ジュウニキボシカミキリ (写真 12)

ニツ山: 1 ♀, 12 VIII 1975

これまでに1頭しか採れなかった。希少である。

170. *Glenea relictata relictata* Pascoe シラホシカミキリ

ニツ山: 1 ♂, 4 VIII 1951; 1 ♂, 30 VIII 1953; 1 ♀, 6 VII 1963; 1 ♂, 18 VII 1964; 1 ♀, 16 VI 1967; 1 ♀, 30 VII 1968; 2 ♂ 1 ♀, 8 VIII - 13 VIII 1971; 1 ♀, 28 VII 1976; 1 ♀, 1 VIII 1979; 1 ♂, 2 VIII 1981; 1 ♂, 10 VIII 1983; 1 ♀, 20 VII 1987; 2 ♂, 15 VII 1990; 1 ♂ 2 ♀, 3 VII - 26 VII 1991; 1 ♂, 20 VII 1999; シラルトロ川上流: 1 ♂, 18 VII 1996; 雷別 82 林班: 1 ♂ 1 ♀, 22 VI 1984; 1 ♀, 24 VI 1972; 浜中町赤泊: 1 ♂, 29 VII 1990; シュンクシタカラ湖: 1 ♂, 27 VI 1991; 上渚滑: 2 ♂, 22 VI - 10 VII 2001

各地に広く生息して数も多い。

171. *Niponostenostola niponensis* (Kano) カツラカミキリ

塘路 (田口林道): 1 ♂, 13 VI 1998; 上茶安別: 1 ♂, 24 VI 1985

これまでに、上記2頭しか採れなかった。

172. *Nupserha sericans* (Bates)

ムネグロリンゴカミキリ

釧路地方では弟子屈町湯沼から記録がある (芳賀 1993)。

圏外標本

*Macrotoma pascoei* Lansberge トゲフチオオウスバカミキリ

沖縄県石垣島野底林道: 2 ♂, 4 VII 2007 (入野祐史)

*Xylotrechus chinensis* Chevrolat トラフカミキリ

札幌市西岡水源池: 1 ♂, 13 VIII 1996 (平田真規)

*Xystrocera globosa* (Olivier) アオスジカミキリ

千葉県八千代市花輪: 2 ♀, 20 VII 1996 (武田卓明)

*Aeolesthes chrysothrix chrysothrix* (Bates) キマダラヤマカミキリ

千葉県船橋市古和谷町: 1 ♂ 1 ♀, 12 VII 1979 (武田卓明)

*Thranium variegatus* Bates トラフホソバナカミキリ

札幌市円山: 1 ♂ 1 ♀, 14 VIII 1996 (平田真規)

*Psacotheta hilaris hilaris* (Pascoe) キボシカミキリ

東京都: 1 ♀, 20 VIII 1958 (鈴木)

*Paraglenea fortunei* (Saunders) ラミーカミキリ

千葉県富山町伊予ヶ岳: 2 ♂, 8 VIII 1996 (武田卓明)

*Clytus auripilis* Bates キンケトラカミキリ

大阪府箕面: 1 ex., 19 I 1994 (田中 勇)

*Demonax transilis* Bates トゲヒゲトラカミキリ

神戸市摩耶山: 1 ex., 26 X I 1994 (田中 勇)

引用文献

Shi. Aoki 1972: A Revision of the Japanese Species of *Rhagium* (Coleoptera: Cerambycidae). *Kontyu* 40 (3): 162 - 173

井手芳郎、宮崎 能 1976: 北海道の天牛. 北九州の昆虫 23 (1): 9 - 16

緒方靖哉、大桃定洋 1985: 北海道採集報告. 北九州の昆虫 32 (3): 85 - 94

川原 進 1993: 小清水町のカミキリムシ科の記録. *Antenna* 1: 61 - 68

川原 進 2003: 小清水町のカミキリムシ科の追加記録. オホーツクの昆虫 3: 4

環境庁 1979: 日本の重要な昆虫類. 北海道版.

北嶋直之、斉藤龍司、鈴木 茂、鈴木敏春 1975: エゾカミキリ (自費出版)

釧路東高校生物部 1982: 鞘翅目採集品目録. *Moor* 1

釧路開発建設部 1987: 萩野地区西別川水系漁業影響調査報告書 100-145

釧路昆虫同好会 1999: 根室半島の昆虫.

釧路昆虫同好会 2010: 摩周湖の昆虫.

小島圭三、林 匡夫 1969: 原色日本昆虫生態図鑑. (1) カミキリ編. 保育社

佐々木恵一、長尾 康、鈴木敏春 1993: 北海道のカミキリムシ. *jezoensis* 20: 49 - 157

斉藤龍司 1978: 蝶、甲虫類の採集品目録第2報. *jezoensis* 5: 40 - 50

鈴木 茂 1976: データによる北海道産天牛虫の分布リスト. 蝦夷白蝶 6(1): 39 - 70

高桑正敏 1980: 北海道からモモグロハナカミキリの記録. 甲虫ニュース 49: 7

外村 中 1980: ヤナギトラカミキリを標茶で採集. 月刊むし 111: 39

西島 浩 1984: ひがし大雪地域の天牛類. 東大雪地域生物相 (第2集) 35 - 46

Yu. Nishijima 1983: A Record of *Xylotrechus adspersus* (Gebler) from Hokkaido, Japan (Coleoptera, Cerambycidae). *Kontyu* 51 (2): 309

野村周平 1987: 北海道で採集した天牛類. *Vitae* 27: 27-29

芳賀 馨 1990: 雌阿寒岳と阿寒湖畔で採集した甲虫.

*Sylivicola* 8: 15 - 21

芳賀 馨 1993: 阿寒国立公園総合調査報告書. 前田一步園財団

平間祐介 1993: 霧多布湿原昆虫類採集品目録. 霧多布湿原の昆虫 127-128

藤村俊彦 1957: カミキリムシ雑記. あきつ 6: 41 - 44

楨原 寛 1983: 日本未記録のハナカミキリ. 月刊むし 154: 2

渡辺英行 1980: 北海道に於けるカミキリムシの採集目録. 蝦夷白蝶 11 (1): 41 - 72

森 正人、浅野正信、岡本宗裕 1986: 北海道産カミキリムシの分布 (1). ちくばきき 1: 1 - 51

M. HASEGAWA & N. OHBAYASHI 2001: A Revisional Study on the Genus *Miccolamia* of Japan (Coleoptera, Cerambycidae, Lamiinae). *Jpn. J. Syst. Ent.* 7 (1): 1-28

[北海道東部の鞘翅目 - カミキリムシ科 -]



写真1. *Sachalinobia rugipennis* (Nnewman)  
アラメハナカミキリ

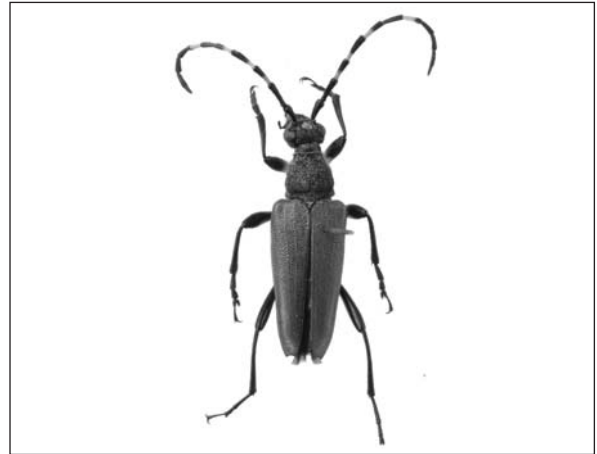


写真2. *Corymbia variicornis* (Dalman)  
ブチヒゲハナカミキリ

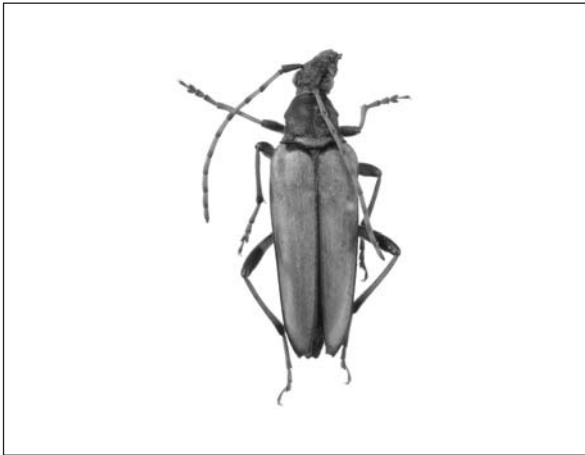


写真3. *Leptura variicornis* (Matsushita)  
エトロフハナカミキリ

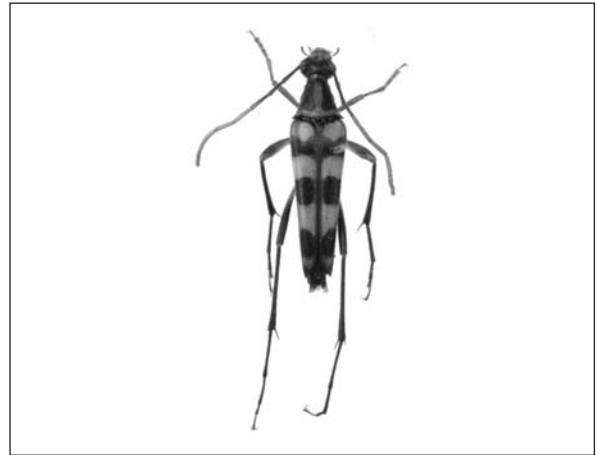


写真4. *Strangalia takeuchii* Matsushita & Tamanuki  
タケウチホソハナカミキリ

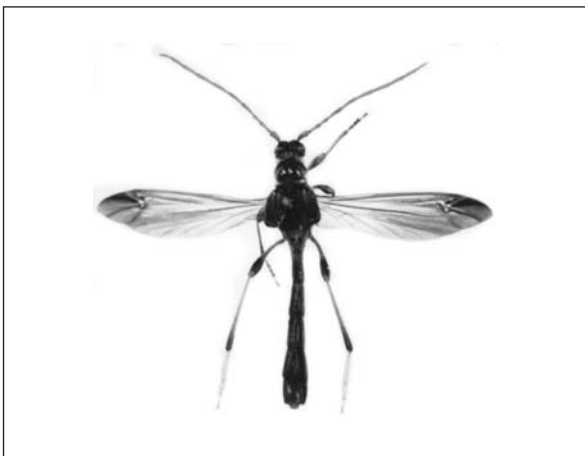


写真5. *Necydalis gigantea gigantea* Kano  
オニホソコバネカミキリ

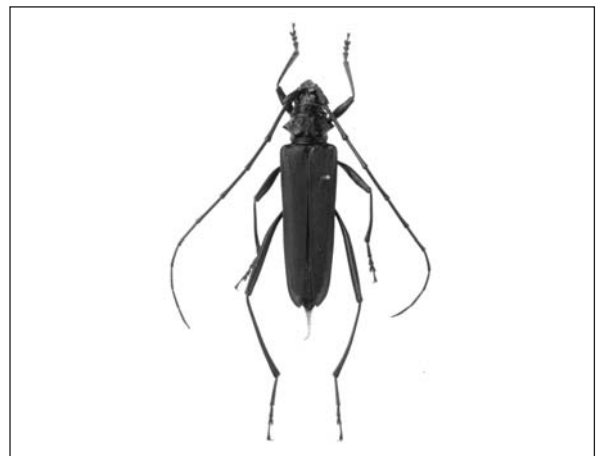


写真6. *Chloridolum thaliodes* Bates  
オオアオカミキリ

[北海道東部の鞘翅目 - カミキリムシ科 -]

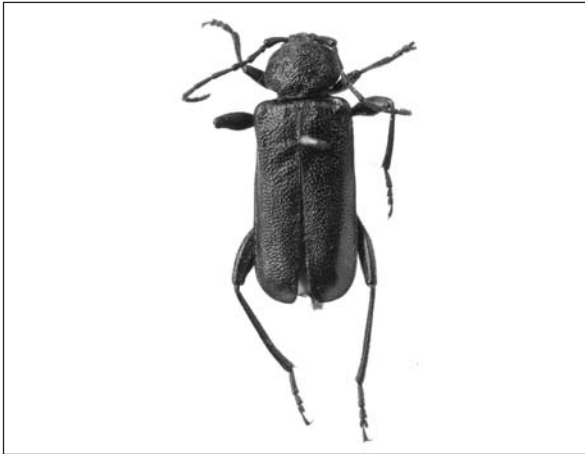


写真7. *Callidium violaceum* (Linnaeus)  
ルリヒラタカミキリ

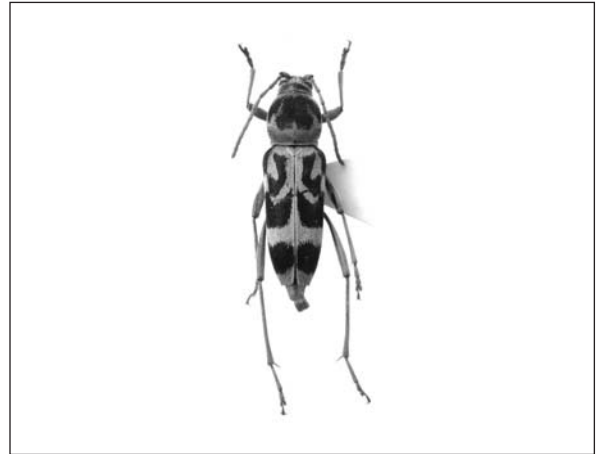


写真8. *Chlorophorus diadema inhirsutus* Matsushita  
クロトラカミキリ

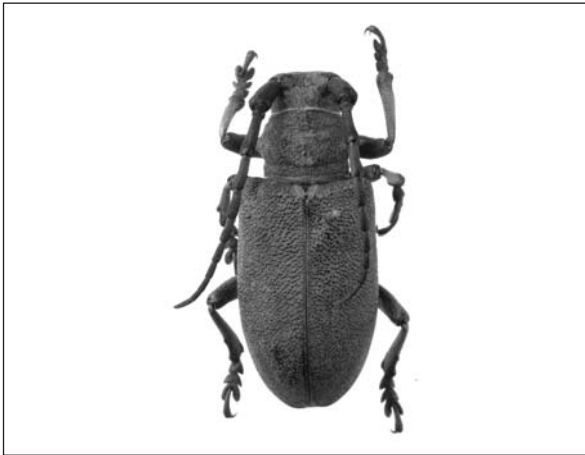


写真9. *Lamia textor* (Linnaeus)  
エゾカミキリ

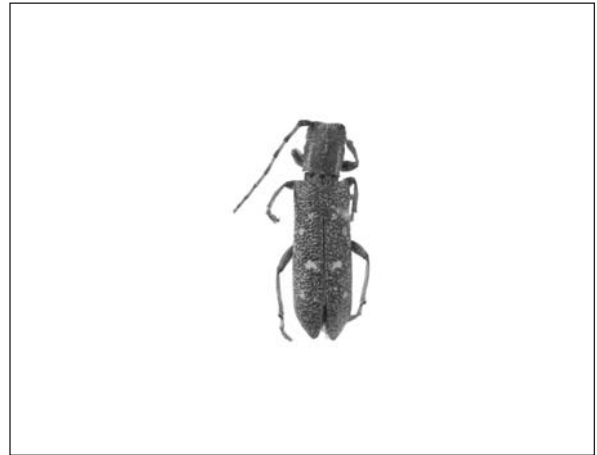


写真10. *Saperda balsamifera* (Motschulsky)  
キボシマダラカミキリ

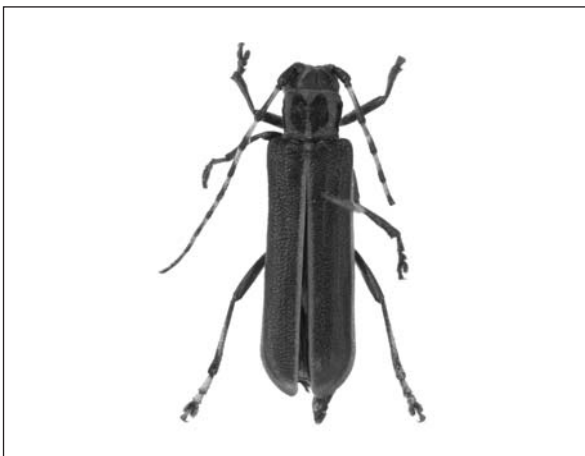


写真11. *Cagosima sanguinolenta* Thomson  
ハンノキカミキリ

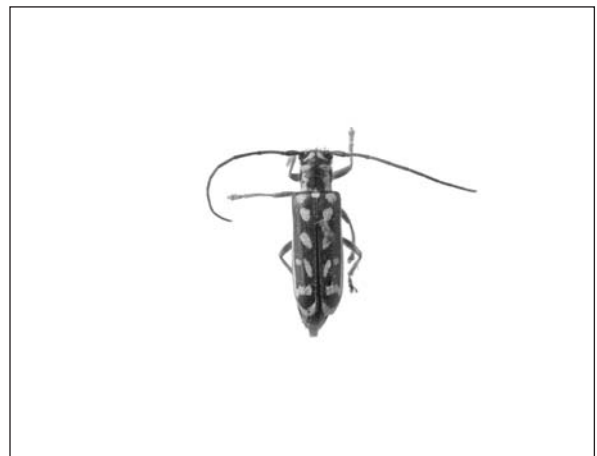


写真12. *Paramenesia theaphia* (Bates)  
ジュウニキボシカミキリ

